

県における都市と農山漁村の交流関連事業の実施計画（平成22年度実施）

	1	2	3
担当課	農村環境課	農村環境課	農村環境課
事業名	都市農村交流推進事業	がんばるふるさと支援事業	ふるさと水と土保全対策事業
期間	平成20年度～	平成20～22年度（今年度で終了）	平成5年度～
H22予算	4,580千円（県4,580千円）	5,333千円（県5,333千円）	13,292千円（県13,292千円）
事業概要	<p>1.目的 都市と農村の交流体験を通じて、農業・農村に対する都市住民の理解促進や農業・農村の活性化を図るため、協議会開催などにより、交流施策を検討するとともに先進事例分析など都市農村交流活動推進のための調査等を行う。 また、研修会等の開催や交流団体の活動支援を行うとともに、ホームページ等を使った情報発信を行う。</p> <p>2.内容 都市農村交流県推進事業 ・行政、農林業、観光産業関係者などで構成する茨城県都市農村交流推進協議会等を開催し、グリーン・ツーリズム推進方策の検討等を行う。 ・人材、団体の育成やアグリビジネスの取組地域の拡大を図るため、研修会等を開催する。 ・「茨城のグリーン・ツーリズム」（HP）の管理運営を行い、県内外へ広く情報発信を行う。</p>	<p>1.目的 活力低下が危惧されている農村集落において、集落が抱える課題を解決するとともに、活力と潤いのある農村づくりを推進するため、地域自らが取り組む農業生産、伝統文化・景観保全活動等の農村コミュニティ活動の拠点となる「コミュニティセンター」の整備を支援する。</p> <p>2.内容 事業期間：平成20～22年度 ただし、新規採択は平成21年度まで 事業主体：集落 補助内容 ・期 間：2ヶ年 （1年次：計画策定，2年次：整備） ・標準事業費：16,600千円 （1年次：600千円，2年次：16,000千円） ・補助金：5,533千円 （1年次：200千円，2年次：5,333千円） ・補助率：県1/3，市町村1/3</p> <p>3.事業の実施地区 H20採択 桜川市，行川市 H21採択 かすみがうら市</p>	<p>1.目的 中山間地域を中心に、農地や土地改良施設の有するさまざまな公益的機能の良好な発揮と地域住民活動活性化を図るため、地域住民活動を推進する人材の育成や、施設の保全・利活用の促進 に対する支援や、都市住民等の棚田保全活動への参加推進等を行う。</p> <p>2.対象地域：過疎地域，振興山村地域，特定農山村地域及びこれらの地域と一体として事業を推進することが効果的な地域又は主傾斜1/20以上の農地面積が当該地域の1/2以上を占める地域</p> <p>3.内容 （1）調査研究事業 農地や土地改良施設の機能の強化・保全についての基本的対策等の作成など （2）研修事業 ふるさと水と土指導員の育成 （3）推進事業 県北中山間地域における地域住民活動の推進，保全対策事業の啓発・普及など ・農業農村子ども絵画コンクール，農業農村シンポジウム，ふるさと探検隊（常陸大宮市），農業農村PRパンフレットの作成，「いばらきの農村発見」（HP）の更新</p>

県における都市と農山漁村の交流関連事業の実施計画（平成22年度）

4	5	6
農村環境課	農村環境課	園芸流通課うまいもんどころ推進室
県北中山間こだわり産地元気アップ事業	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	いばらき農産物サポーター事業
平成19年度～22年度（今年度で終了）	平成19年度～	平成17年度～
1,250千円（県1,250千円）	- 千円（県 - 千円）	722千円（県722千円）
<p>1. 目的 県北中山間9市町において、直売所改善プランに基づく実践活動への支援やアドバイザーの派遣を行い、地元農産物や加工品の生産から販売までを地域ぐるみで一貫して行う「こだわり産地」づくりを推進する。</p> <p>2. 対象地域 振興山村地域、過疎地域、特定農山村地域等</p> <p>3. 事業内容 県北中山間直売所アドバイザー派遣事業 直売所運営や商品開発・販売戦略に高い知識を持った者をアドバイザーとして派遣し、直売所の新たな加工品開発や販売力強化等を支援する。 事業主体：県 事業費：750千円</p> <p>県北中山間こだわり産地づくり支援事業 直売所改善プランに基づいた定年帰農者や女性等の新たなグループの育成や、品揃えの充実、加工品の差別化、集荷方法の改善など実践活動を支援する。 事業主体：農協、団体等 標準事業費：600千円以内/地区 ×2地区（単年事業） 補助率：1/2以内</p>	<p>1. 目的 農山漁村における定住や二地域居住、都市との地域間交流を促進することにより、農山漁村の活性化を図るため、「農山漁村の活性化のための定住及び地域間交流の促進に関する法律」が制定され、これを受けて県又は市町村が創意工夫を活かし、地域住民の合意形成を基礎として作成する活性化計画に基づく取組を総合的かつ機動的支援する。</p> <p>2. 対象地域 全県</p> <p>3. 補助率 1/2（5.5/10）など</p> <p>4. 事業内容 ・生産機械施設 ・処理加工・集出荷貯蔵施設 ・新規就業者技術習得管理施設 ・簡易給排水施設 ・地域資源活用総合交流促進 ・農林漁業体験施設 ・自然環境保全・活用施設 など</p>	<p>1. 目的 本県で生産された新鮮で、安全・安心な農林水産物を愛用し、本県農業を応援してくれる県内消費者を「いばらき農産物サポーター」として募集・登録し、県が行う食と農に関する情報提供や産地交流会、料理講習会等への参加により、本県農産物に対する理解を深め、地産地消の推進役として活動していただく。</p> <p>2. サポーターを対象とした事業内容 情報誌の発行 産地交流会 サポーターを産地に招いて、生産者との交流により本県農業への理解を図る。 また、親子を対象に、収穫体験・料理教室を開催することにより、子どもに対する食農教育の推進を図る。</p>

県における都市と農山漁村の交流関連事業の実施計画（平成22年度）

7	8	9
林政課	林業課	漁政課
県民参加の森づくり推進事業	来て・見て・触れる森づくり体験事業	漁業後継者対策事業
平成7年度～	平成20年度～24年度	昭和50年度～
611千円（県611千円）	2,000千円（県2,000円）	2,028千円（県2,028千円）の一部
<p>1. 目的 県民に林業体験を通して森林・林業の重要性を認識してもらうとともに、都市と山村の人的交流を促進し、県民参加の森づくりに対する気運を高めることを目的とし、(社)茨城県林業協会に委託して以下の事業を行う。</p> <p>2. 事業内容 育林支援推進事業 育林支援のための森づくり参加会員の募集登録、PR、育林活動用の機器の整備・管理 育林実践活動 森林・林業体験の少ない都市住民を対象とした育林実践活動（下刈り、枝打ち等）</p> <p>3. 今年度の事業計画 城里町 枝打ち</p>	<p>1. 目的 将来を担う県内小学校4～6年生の子どもたちとその保護者を対象として、実際に森林内での治山・林道・造林の現場見学等の森づくり体験を通して、森林の持つ様々な働きの理解と健全な森づくりへの関心の醸成を図ることを目的とする。</p> <p>2. 事業内容 (1) 参加対象：県内の小学校4～6年生の児童及びその保護者 (2) 参加予定人数：400名 (3) 設定コース数：4コース (4) 実施期間：7月下旬から8月の小学校の夏休み期間 (5) 参加費：無料（集合場所から現地まではバスで移動。昼食は各自持参） (6) 体験内容： 治山・林道施設見学 測量・測樹・間伐・丸太切り体験 森林散策、木工工作、その他</p>	<p>1. 内容 少年少女水産講座の開催(沿海及び霞ヶ浦北浦) 事業主体：水産試験場（7月） 霞ヶ浦北浦水産事務所（2月） 沿海：体験乗船、漁業見学、加工実習、ロープワーク等 霞ヶ浦北浦：ワカサギ人工採卵体験、水産セミナー</p> <p>2. 今年度の事業計画 実施地区：沿海地区 実施内容：海洋高等学校とアクアワールド大洗水族館と連携し、水産加工実習、体験乗船、水産セミナー、水族館ナイトツアー等を実施する。 実施地区：霞ヶ浦地区 実施内容：ワカサギ人工採卵体験、水産セミナー</p>

県における都市と農山漁村の交流関連事業の実施計画（平成22年度）

10	11	12
教育庁生涯学習課	地域計画課	地域計画課
元気いばらきっ子「エンジョイ・サタデー」事業	地域づくりパートナー育成事業	グリーンふるさと振興機構支援事業 (実践団体育成事業)
平成14年度～	平成6年度～	平成18年度～
6,557千円(県6,557千円)	1,196千円(県1,196千円)	5,000千円
<p>1. 目的 完全学校週5日制の実施に伴い、学校外での体験活動の充実が求められているため、県立社会教育施設の持つ特性を生かしながら各種事業を展開し、子どもたちに心豊かな人間性や自主性・創造性を育む。</p> <p>2. 実施場所及び実施回数 県立青少年教育施設（4箇所） 年間10回以上 県生涯学習センター（5箇所） 年間10回以上</p> <p>3. 実施時期：土曜日等</p> <p>4. 主な活動内容 自然体験活動、宿泊体験活動、読書・創作活動、スポーツ活動等</p>	<p>1. 目的 各市町村が主体的に実施する地域振興策の効果的な推進と、その広域連携の促進を支援することにより地域の活性化を図る。</p> <p>2. 事業内容 地域づくり人材育成事業 ・地域づくりを行う住民、地域団体等に対し、地域課題の発見能力や解決能力を高める実践的な研修プログラムを提供し、地域づくりのリーダーとして活動できる人材を育成する。</p> <p>地域づくり団体活性化推進事業 ・県内地域づくり団体の更なる活性化とレベルアップを図るため、研修交流会等を開催する。</p>	<p>1. 目的 都市住民との交流の協働活動を実践する団体を育成するため、補助金を交付する。交付団体においては、体験ツアーや今後のグリーン・ツーリズムの受入団体として協力を求める。</p> <p>2. 内容 空き家や古民家を活用して農家民宿や農家レストランなどの整備に取組む団体への助成 実践団体への活動支援額 標準事業費2,000千円×補助率1/2×5件 1団体あたり補助上限 1,000千円</p> <p>補助希望団体の募集方法 一般公募（交付団体決定には市町の意見も取り入れる）</p>

県における都市と農山漁村の交流関連事業の実施計画（平成22年度）

13	14	15
地域計画課	地域計画課	観光物産課
里山資源を活用した新たな交流空間創造事業	いばらき遊芸の里事業	ワンデープラン in いばらき
平成21年度～	平成22年度～	平成11年度～
5,323千円（県5,323千円）	7,281千円（県費7,281千円）	3,970千円
<p>1 目的 茨城空港の開港や北関東の開通など県北地域を取り巻く環境変化等を踏まえ、県北地域への新たな誘客策による移住・交流の促進を図る。</p> <p>2 事業概要 (1) 県北地域の食材や地域資源を活用したレストランの実証実験 実験レストランを期間限定で開設し、料理人の移住・開業を促進する研修プログラムの実証実験と地元食材を活用した地産地消メニューの開発等を行う。</p> <p>(2) 都内でのイベント等での情報発信 都内で開催される移住・交流フェア等に出展し、「いばらきさとやま生活」の提案や体験プログラム等のPRを行う。</p>	<p>1 目的 体験型教育旅行を積極的に受け入れるため、県北地域各地で受入団体（地区）、受入農家を育成・整備していくとともに、体験プログラムを提供するいばらきさとやま楽校の充実強化や首都圏学校等への誘客対策を支援することにより、県北地域における交流人口の一層の拡大を目指す。</p> <p>2 内容 (1) 体験型教育旅行の受入体制等の整備 研修会等を開催し、農家民泊受入団体のリーダー養成及び農家民泊（民宿）の開設を促進する。</p> <p>(2) いばらき遊芸の里事業の推進 ・実施主体：（財）グリーンふるさと振興機構 ・都市住民等に交流体験プログラムを提供する「いばらきさとやま楽校」の充実強化、首都圏旅行代理店及び学校等に対する販売促進及び首都圏等に対するPR等を行う。</p>	<p>1 目的 茨城のイメージアップと魅力発見をテーマにその土地でしかできない体験やその土地ならではの伝統・文化・自然等を取り込んだ体験ツアーイベントを関係市町村とともに実施する。</p> <p>2 実施主体 （社）茨城県観光物産協会</p> <p>3 実施内容 実施時期：春・初夏、秋 内 容：日帰り型、宿泊型、ウォーキングコース型 コース数：春・初夏（20）、秋（25予定） 参加人数：22年度春・初夏410名予定 21年度実績 35コース 868名参加</p>